

推進委員ちば

推

Vol.322

2018.3.

千葉県交通安全活動推進センター



【柏地域交通安全活動推進委員の活動報告】

1月15日、柏市の柏南自動車教習所において、警察・安全協会と協力し、高齢者交通安全講習会の 参加者にチラシや啓発物資を配布して、自転車用ヘルメットの着用を呼び掛けた。

春の全国交通安全運動

実施期間 平成30年4月6日(金)から平成30年4月15日(日)まで

スローガン

/// ||||

Ш

Ш

Ш

Ш

よく見せて ちいさなきみの おおきなて

Ш

Ш

Ш

重点目標

- 1 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 2 自転車の安全利用の推進(特に、ちばサイクルールの周知徹底)
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶

▋手軽でも 重いよ自転車 その責任┖

千

葉東

活動(活動報告から抜粋しました。



◆全席シートベルト着用キャンペーン

1月25日、千城台高校周辺において、 警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、シートベルト着 用を呼び掛けた。



◆交通安全標語の壁画作成

1月29日、千葉市立蘇我中学校において、関係団体と協力し、生徒から募集した「交通安全標語」を学校のプール壁に描いて、交通安全を呼び掛けた。



◆高齢者交通安全教室

1月11日、船橋市大込自治会館において、集まった高齢者にチラシや啓発物資を配布して、自転車用ヘルメットの着用推進を呼び掛けた。



◆交通事故防止キャンペーン

1月19日、新習志野駅前において、警察・関係団体と協力し、通行人にチラシや 啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び 掛けた。



◆自転車安全利用キャンペーン

1月15日、イオン南行徳店周辺においいて、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



◆「マラソン大会」の交通誘導

1月21日、鎌ケ谷市内において開催された「鎌ケ谷新春マラソン大会」において、警察や関係団体と協力し、参加者等の交通誘導を実施した。

鎌ケ谷

📘 ハイビーム 上手に使って 事故防止 🔲





浦安

◆全席シートベルト着用キャンペーン

1月29日、東野小学校前さくら通りにおいて、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、シートベルト着用を呼び掛けた。



◆自転車安全利用キャンペーン

1月29日、常磐平西友前において、 警察・関係団体と協力し、自転車利用者 にチラシや啓発物資を配布して、交通事 故防止を呼び掛けた。



茂原

佐倉

◆街頭監視の実施

1月10日、白子町の北高根入口交差 点において、警察・関係団体と協力し、 街頭監視を実施して、交通事故防止を呼 び掛けた。



1月24日、「交通死亡事故多発警報」 発令に伴い、警察・関係団体と協力し、 チラシや啓発物資を配布して、交通事故 防止を呼び掛けた。



館山



勝浦

◆全席シートベルト着用キャンペーン

1月30日、館山市「南総文化ホール」 前において、警察・関係団体と協力し、 通行車両にチラシや啓発物資を配布して、 シートベルト着用を呼び掛けた。

◆「交通安全祈願祭」

1月10日、勝浦市遠見崎神社において開催された「交通安全祈願祭」に参加した。

1 月末現在の交通事故発生状況

(平成30年1月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区分	総数	前年比
発生件数	1,316	-18
死 者 数	20 (20)	+6(+6)
負傷者数	1, 558	- 98

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順位	区 分	死者数	前年比
1	千 葉	20	+ 6
2	神奈川	18	+ 9
3	北海道	17	+ 1 1
3	愛 知	17	+ 5
3	埼 玉	17	+ 4
6	大 阪	15	+ 2
7	東京	14	+ 6
8	茨 城	13	- 3
9	福岡	12	+ 1
10	岐 阜	11	+ 6
10	兵 庫	11	- 3

○全国の死者数 319人(前年比 +37人、+13.1%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

事故類型別では、車両対歩行者及び車両相互がそれ ぞれ8件(40.0%)、車両単独が3件(15.0%)、踏切が1件 (5.0%)となっている。

(車両相互は、全て自転車関連事故である。)

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が11件(55.0%)、夜間が9件(45.0%) で、昼間の発生が多い。
- 昼間の類型別では、車両相互が6件(54.5%)、車両対歩 行者が3件(27.3%)、車両単独が2件(18.2%)となっており、 夜間の類型別では、車両対歩行者が5件(55.6%)、車両 相互が2件(22.2%)、車両単独及び踏切がそれぞれ1件 (11.1%)となっている。

3 年齡層別死者数

○ 高齢者が15人(75.0%)と最も多く、次いで50歳代が2人 (10.0%)、若者、30歳代及び40歳代がそれぞれ1人(5.0%) となっている。

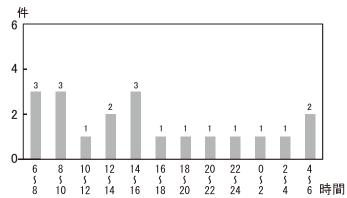
4 状態別死者数

- 自転車乗車中死者が9人(45.0%)と最も多く、次いで歩行中死者が8人(40.0%)、四輪乗車中死者が2人(10.0%)、 二輪乗車中死者が1人(5.0%)となっている。なお、歩行中死者のうち高齢者は7人(87.5%)である。
- 四輪乗車中死者のうち、シートベルト非着用者は2人 (100%)である。

5 法令違反別発生状況

○ 前方不注意が8件(40.0%)と最も多く、次いで運転操作 不適及び安全不確認がそれぞれ4件(20.0%)、信号無視 及び動静不注視がそれぞれ2件(10.0%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発 行 公益財団法人 千葉県交通安全協会 千葉県交通安全活動推進センター ホームへ゜ージアト、レス http://www.chiba-ankyo.or.jp

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地 千葉県警察本部交通部運転免許本部内 TEL 043-271-8481